



2022年4月13日

各 位

会社名 株式会社 エヌリンクス
代表者名 代表取締役社長 栗林 憲介
(コード番号: 6578 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役副社長兼管理本部長 栗林 圭介
(TEL. 03-6825-5022)

営業外収益の計上および通期連結業績予想と実績値との差異

ならびに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社グループは、2022年2月期連結決算において、下記のとおり営業外収益（雇用調整助成金）を計上するとともに、2021年4月13日に公表しました2022年2月期（2021年3月1日～2022年2月28日）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じ、また、2022年4月13日開催の取締役会において、2022年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響による一部事業活動の縮小に伴い、該当する事業の従業員に対し休業を要請したことから、当該休業手当の一部が助成されたことによる雇用調整助成金107,753千円を営業外収益に計上しております。

2. 2021年2月期通期連結業績予想と実績値との差異（2021年3月1日～2022年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,000	△264	△268	△395	円 銭 △54.81
実績値(B)	4,824	△172	△60	△371	△51.11
増減額(B-A)	△176	+92	+208	+23	+3.70
増減率(%)	△3.5	-	-	-	-
(ご参考) 前期通期実績 (2021年2月期)	4,047	△1,273	515	108	15.17

3. 差異の理由

売上高につきましては、予想を176百万円下回りましたが、特に人件費を中心とした販管費の削減に努めたことから営業利益は予想を92百万円上回りました。また、当初見込んでいなかった雇用調整助成金を107百万円計上したこと等により、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が業績予想を上回る結果となりました。

4. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想				5.00	5.00
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績	—	0.00	—	5.00	5.00

5. 修正の理由

当社は、事業年度ごとの利益の状況、将来の事業展開などを勘案しつつ、安定した配当を維持するとともに株主への利益還元積極的に努めることを基本方針と、当事業年度の年間配当予想を1株につき、5円としておりました。

一方、当事業年度の業績につきましては、利益は計画を上回る進捗となったものの、2020年11月にサービスを開始したマッチングアプリ「ペアフル」の進捗が当初の計画を大きく下回っていること、また、2022年1月13日にお知らせいたしましたとおり、NHKからの放送受信料の契約・収納代行業務が2023年9月をもって終了する可能性が高いこと等から、来期以降の広告宣伝、開発、採用等へ

の投資を通じた事業の拡大と効率化等を優先し、内部留保の充実を図るため、2022年2月期の配当予想を修正し、2022年2月期の期末配当は誠に遺憾ながら行わないことと決議いたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上